

～ 病院勤務女性看護師 500 人調査 ～

女性看護師のワークシェアリング(短時間勤務)に対する意識調査

- 約 8 割の看護師が、勤務時間への不満を感じている。
- 約 8 割の看護師が、ワークシェアリング(短時間勤務)のニーズを感じている。
- 短時間勤務で気になることは、「賃金や評価への影響」と「周囲の理解が得られるかどうか」。
- 短時間勤務時の給与は、「勤務時間比例で減額」されることに 5 割以上が納得感を示す。

2009 年 4 月 7 日
株式会社ケアレビュー

病院職員満足度調査会社の株式会社ケアレビュー(本社:東京都品川区、社長:加藤良平)は、全国 20～40 代の病院勤務の女性看護師に、「ワークシェアリング(短時間勤務)に対する意識調査」を実施いたしました。

この調査は、全日本病院協会や日本看護協会などが全国の病院に導入を呼びかけているワークシェアリング(短時間勤務)型の「短時間正職員制度」の普及に向けて、病院職員の中でもとくに職場への満足度が低い若手～中堅の女性看護師にターゲットを絞ったニーズ調査を行い、制度導入の影響や効果を考察し、全国の医療関係者に対して広く情報提供を行うことを目的としています。

調査方法はインターネットリサーチ。調査期間は 2009 年 3 月 12 日(木)～3 月 16 日(月)。有効回答数は 500 名から得られました。

【調査結果の概要】

1. 約 8 割の看護師が、勤務時間への不満を感じている。

全国 20～40 代の病院勤務の女性看護師に、現在の勤務時間に関する不満を尋ねたところ、「勉強や習い事など自己啓発の時間が確保できない」と回答した人が 52%と最も多く、「長時間労働が続き体調が優れない」が 44%、「子育てや親の介護など、家庭生活のための時間が十分に確保できない」が 43%となり、全体で 81%の看護師が勤務時間に対して何らかの不満を感じています。

なお、一番小さい子どもの年齢による違いでは、未就学の子どもの持つ看護師の 88%が不満を感じていますが、子どもがいない看護師でも 78%が不満を感じており、子どもの有無や家庭環境に関わらず看護師の長時間労働に対する不満が根強いことがわかります。

2. 約 8 割の看護師が、ワークシェアリング(短時間勤務)のニーズを感じている。

短時間勤務の形態に対する希望を尋ねたところ、「働く日数が少ない働き方(少日数勤務)」は 78%、「1日の勤務時間が短い働き方(短時間勤務)」は 70%の看護師が、今現在または将来的なニーズを感じています。

なお、未就学の子どもの持つ看護師は、あらゆる短時間勤務形態を「今すぐ希望する」割合が多く、高い緊急性を感じていますが、子どもがいない看護師は、「短時間勤務(65%)」よりも「少日数勤務(77%)」の希望者が多く、1日の勤務時間を減らすよりも、休みの日数を増やすことへのニーズが強い傾向があります。

3. 短時間勤務で気になることは、「賃金や評価への影響」と「周囲の理解が得られるかどうか」。

短時間勤務をする場合に気になることを尋ねたところ、86%の看護師が「賃金や評価にどのような影響があるのか」、58%が「周囲が自分の働き方に理解を示してくれるかどうか」が気になると回答しています。

また、短時間勤務を希望する期間については、「好きなきに選択したい」が 46%と最も多く、「理由が生じている一定期間」の 28%や、「期間を定めずずっと」の 13%を大きく上回ります。自己啓発やリフレッシュ等の自己都合も含めて、理由を問わず周りにも気兼ねなく選択できるような、柔軟性の高い制度設計への強いニーズがうかがえます。

4. 短時間勤務時の給与は、「勤務時間比例で減額」されることに 5 割以上が納得感を示す。

自分が短時間勤務をする場合に納得できる給与水準を尋ねたところ、「勤務時間比例で減額」される水準であれば、52%の看護師が短時間勤務を希望したいと回答しています。

また、アンケートに寄せられたコメントの多くにも、「給与」よりも「時間短縮」や「休日増加」を優先する傾向が見られます。看護師に関して言えば、制度導入の課題である給与見直しのハードルは比較的 low、ワークシェアリングの導入が肯定的に受け入れられることが予測されます。

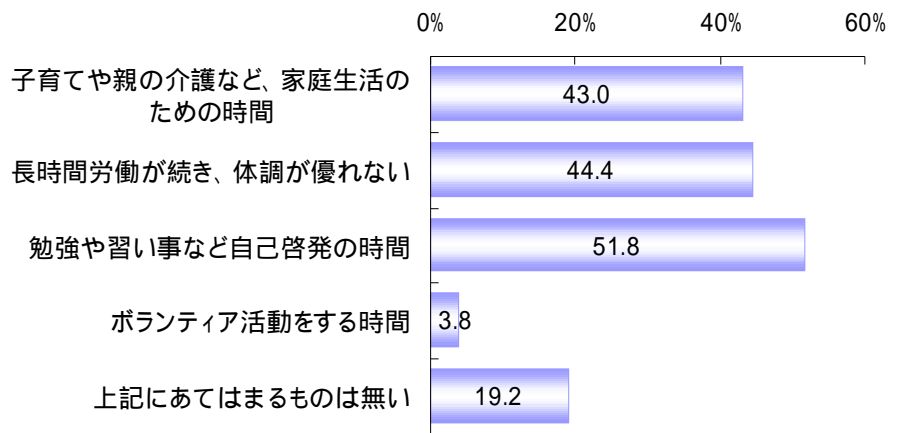
【調査結果詳細】

1. 勤務時間に対する不満

問:あなたは働く上で、次のようなことを感じますか。(いくつでも)

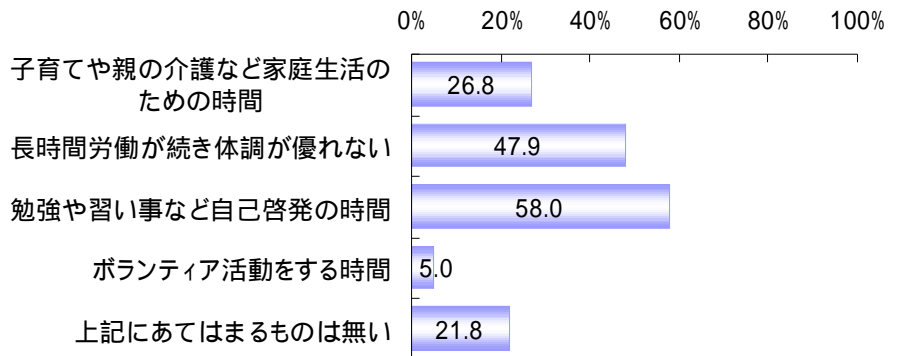
回答者全体

- ▶ 「自己啓発の時間を確保したい」が 51.8%と最も多く、次いで「長時間労働で体調が優れない」が 44.4%、「家庭生活のための時間が確保できない」が 43.0%であった。
- ▶ 全体の 80.8%が、勤務時間に対する何らかの不満を感じている。



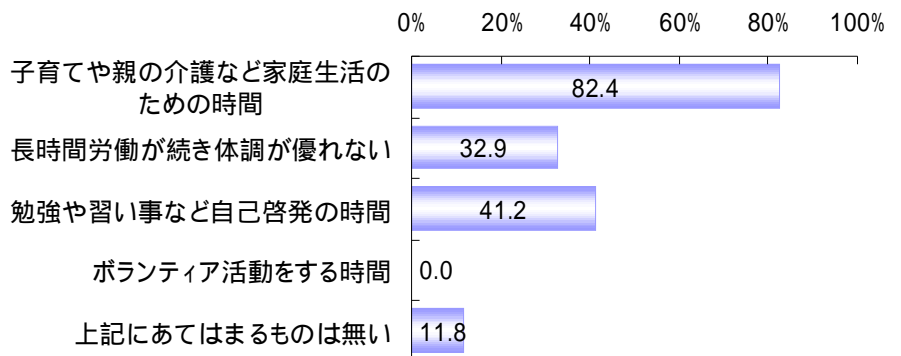
子どもなし

- ▶ 「勉強や習い事など自己啓発の時間を確保したい」が 58.0%と最も多く、次いで「長時間労働が続き体調が優れない」が 47.9%であった。



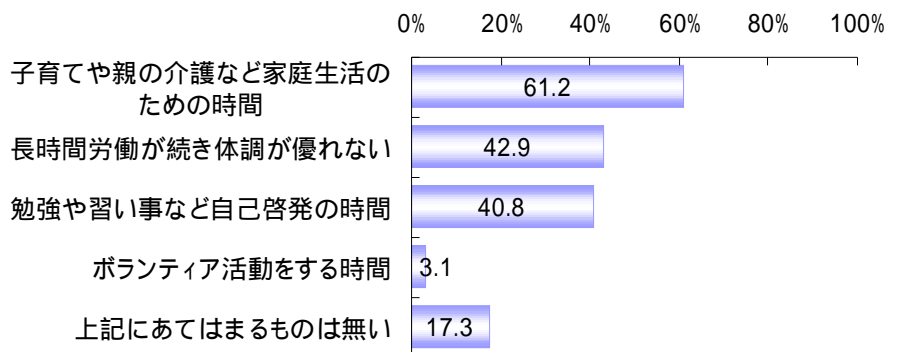
一番小さい子どもが就学前

- ▶ 「子育てや親の介護など家庭生活のための時間を確保したい」が 82.4%突出して多い。



一番小さい子どもが就学後

- ▶ 「子育てや親の介護など家庭生活のための時間を確保したい」が 61.2%と最も多く、次いで「長時間労働が続き体調が優れない」が 42.9%、「勉強や習い事など自己啓発の時間を確保したい」が 40.8%であった。

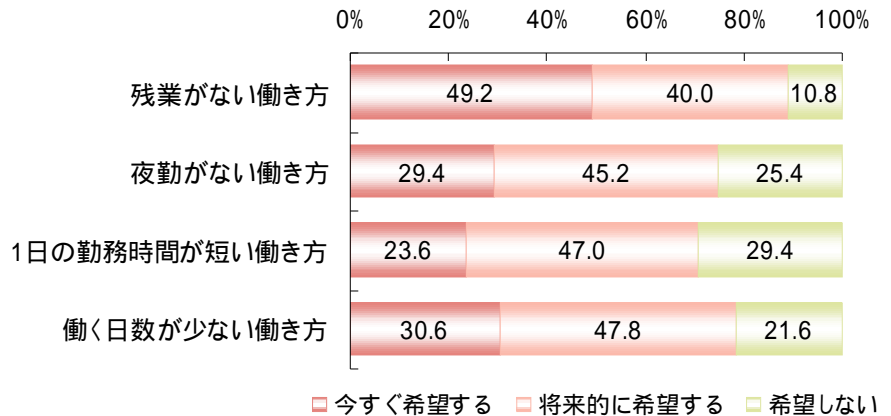


2. ワークシェアリング(短時間勤務)に対するニーズ

問:あなたは次のような働き方をしたいと思いませんか。

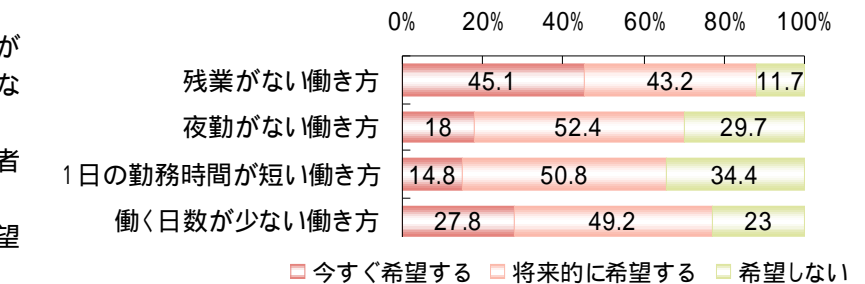
回答者全体

- ▶ 「残業がない働き方」を希望する人(今すぐ希望する人と将来的に希望する人の合計)が 89.2%と最も多く、次いで「働く日数が少ない働き方」が 78.4%であった。
- ▶ 「1日の勤務時間が短い働き方」が最も少なく 70.6%であった。



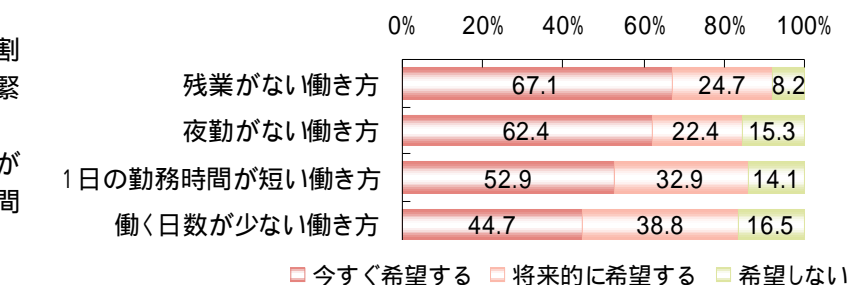
子どもなし

- ▶ 「残業がない働き方」を希望する人が 88.3%と最も多く、次いで「働く日数が少ない働き方」が 77.0%であった。
- ▶ 「1日の勤務時間が短い働き方」の希望者は比較的少ない。
- ▶ 残業がない働き方以外は「将来的に希望する」割合が多く、緊急度は低い。



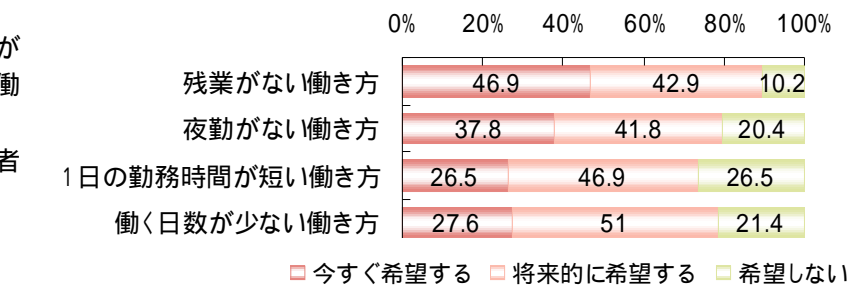
一番小さい子どもが就学前

- ▶ 全項目とも「今すぐ希望する」と答えた割合が最大であり、短時間勤務に対する緊急的なニーズが強い。
- ▶ 「残業がない働き方」を希望する人が 91.8%と最も多く、次いで「1日の勤務時間が短い働き方」が 85.9%であった。



一番小さい子どもが就学後

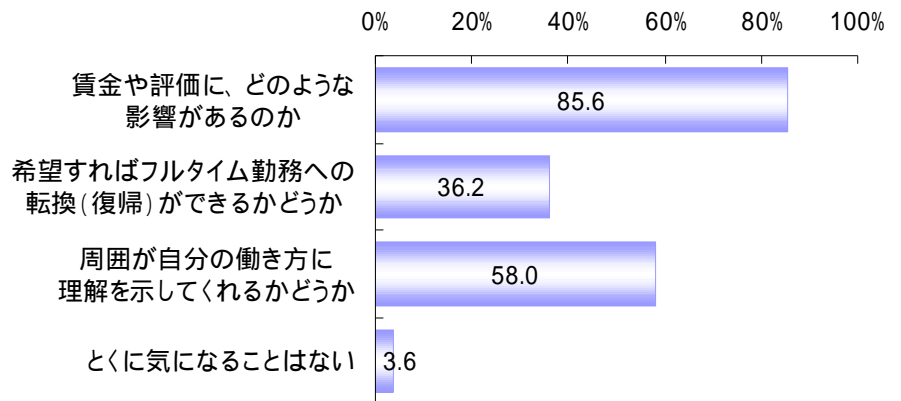
- ▶ 「残業がない働き方」を希望する人が 89.8%と最も多く、次いで「夜勤がない働き方」が 79.6%であった。
- ▶ 「1日の勤務時間が短い働き方」の希望者は比較的少ない。



3. 短時間勤務で気になること

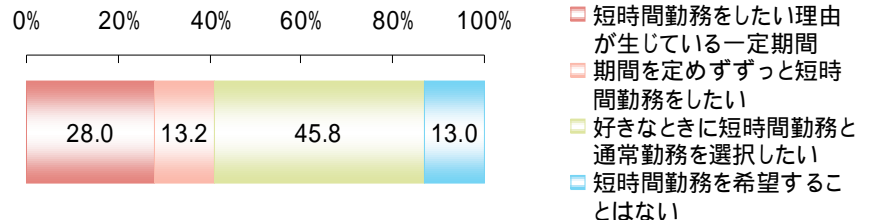
問:短時間勤務をする場合、どのような点が気になりますか。(いくつでも)

- ▶ 「賃金や評価にどのような影響があるのか」が 85.6%と最も多く、次いで「周囲が自分の働き方に理解を示してくれるかどうか」が 58.0%であった。
- ▶ 「希望すればフルタイム勤務に復帰できるかどうか」は 36.2%と比較的少数であった。



問:短時間勤務を希望する期間はどのくらいですか。

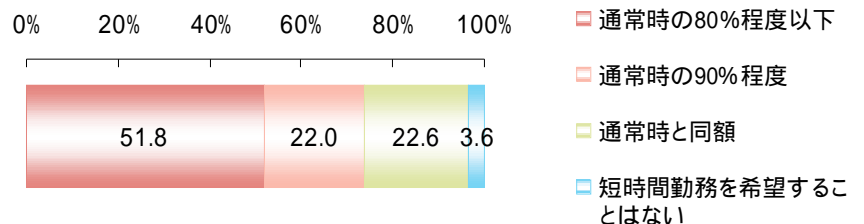
- ▶ 「好きなときに短時間勤務と通常勤務を選択したい」が 45.8%と最も多く、次いで「理由が生じている一定期間」が 28.0%であった。
- ▶ 「期間を定めずずっと短時間勤務をしたい」は 13.2%と比較的少数であった。



4. 短時間勤務時の給与

問:例えば、週 40 時間の通常勤務をしていたあなたが、正職員の立場を維持したまま週 32 時間の短時間勤務(通常勤務時間の 80%)に変更できるなら、どの程度の給料がもらえれば希望したいと思いますか。

- ▶ 「通常時の 80%程度以下」が 51.8%と最も多く、次いで「通常時と同額」が 22.6%、「通常時の 90%程度」が 22.0%であった。



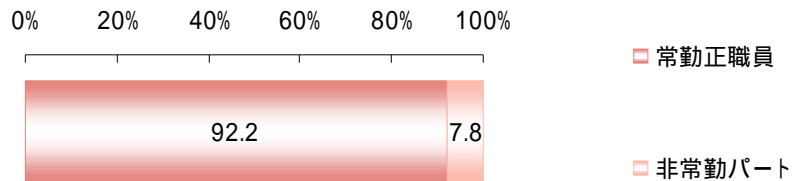
3. 回答者のプロフィール

調査概要

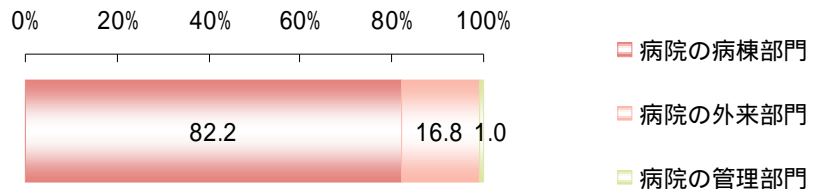
調査方法	インターネットリサーチ
調査地域	全国
調査対象	20～40代の病院勤務中の女性看護師（診療所等の他施設勤務者や非就業者は含まない）
有効回答数	合計500サンプル（20代170名・30代170名・40代160名）
調査日時	2009年3月12日（木）～3月16日（月）

回答者のプロフィール(勤務先)

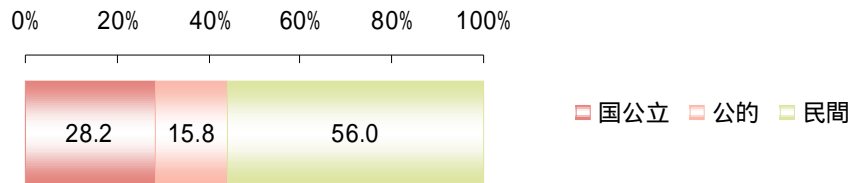
- ▶ 雇用形態は、常勤正職員が92.2%、非常勤・パート職員が7.8%であった。



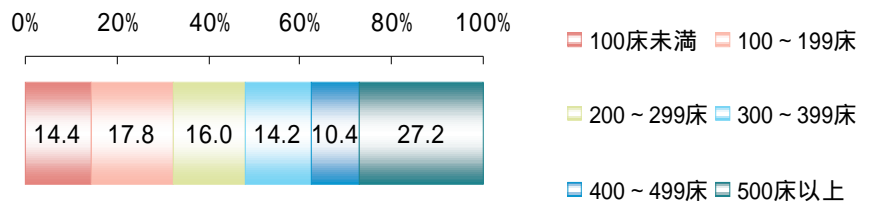
- ▶ 仕事内容は、病棟部門が82.2%と最も多く、外来部門は16.8%、管理部門は1.0%であった。



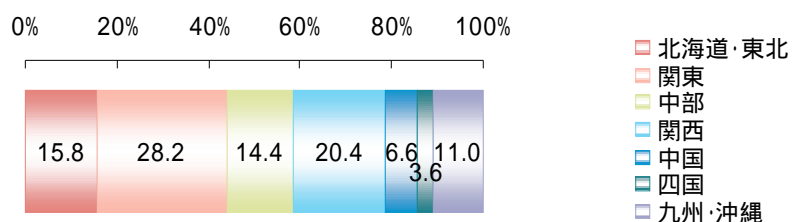
- ▶ 勤務先の経営主体は、民間病院が56.0%と最も多く、国公立（独立行政法人を含む）は28.2%、公的（日赤・済生会・社会保険・厚生連など）は15.8%であった。



- ▶ 勤務先の規模（病床数）は、500床以上が27.2%と最も多く、100～199床が17.8%、200～299床が16.0%であった。

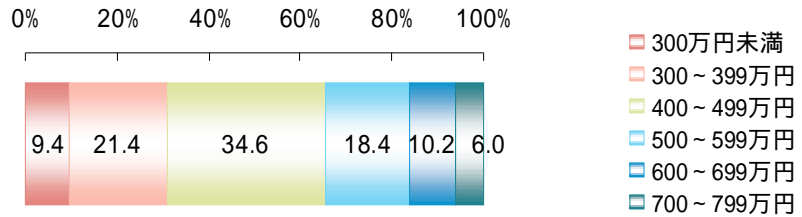


- ▶ 地域では、関東が28.2%と最も多く、関西が20.4%、北海道・東北が15.8%であった。

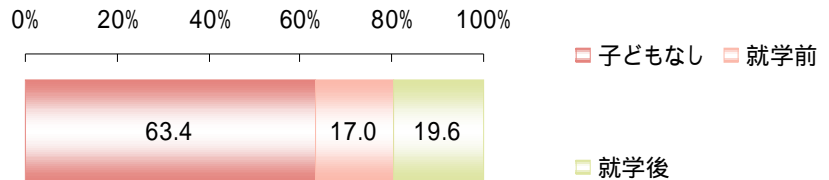


回答者のプロフィール(家庭環境)

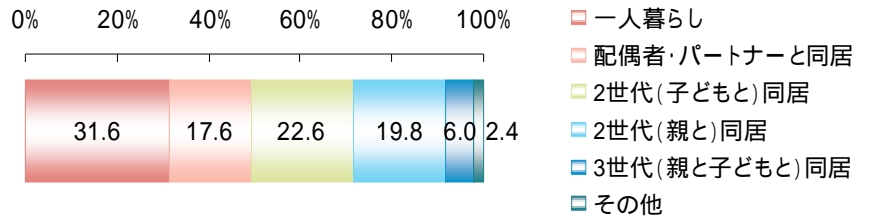
- ▶ 本人の税込年収は、400 万円台が 34.6%、300 万円台が 21.4%、500 万円台が 18.4%であった。
- ▶ 全体の 79.2%が年収 400 万円以上であった。



- ▶ 子どもの有無は、子どもなしが 63.4%と最も多く、就学後が 19.6%、就学前が 17.0%であった。



- ▶ 家族状況は、一人暮らしが 31.6%と最も多く、2世代(子どもと)同居は 22.6%、3世代同居は 19.8%であった。



【株式会社ケアレビュー会社概要】

株式会社ケアレビューは、医療業界に特化した職員満足度と患者満足度の専門調査会社です。全国 100 を超える医療機関の各種満足度調査の受託やモニタリングシステムの運営を通して、満足度向上に向けたサポートシステムやサービスの開発に取り組んでいます。

社名	株式会社ケアレビュー
本社	東京都品川区上大崎 2-15-19 アイオス目黒駅前 8F 〒141-0021
URL	www.carereview.co.jp
設立	2004 年 11 月 15 日
資本金	1 億円
代表者	代表取締役 加藤良平
事業内容	医療機関の職員満足度・患者満足度調査、満足度向上サポート事業

【本調査に関するお問い合わせ先】

株式会社ケアレビュー 担当:加藤・田中
 東京都品川区上大崎 2-15-19 アイオス目黒駅前 8F 〒141-0021
 TEL:03-5755-3820 FAX:03-5755-3830 E-mail:info@carereview.jp